

## Y01a インターネット版日本天文学会「天文学辞典」の制作と活用

岡村定矩（法政大学）, 縣秀彦（国立天文台）, 半田利弘（鹿児島大学）, 制作委員会, 日本天文学会天文用語検討 WG, 天文教育普及研究会天文用語検討・活用 WG 他

日本天文学会は、創立 100 周年記念事業として編纂し 2012 年に刊行した「天文学辞典」の内容を更新し、無料で誰でもが利用可能なインターネット版日本天文学会「天文学辞典」を 2018 年 1 月に公開する。本講演はその経緯と目的を報告し、今後の進め方について議論するものである。

本事業は 2016 年度、理事会下に天文用語検討 WG が設置されるとともに、外部資金として子どもゆめ基金助成金（教材開発・活用）を獲得し実施することが確定した。書籍版、すなわちシリーズ現代の天文学別巻天文学辞典（日本評論社）は約 3000 項目の天文学用語を 40 名の研究者が分筆している。子どもゆめ基金による助成が 1 年間の事業であることを考慮し、著者のうち 12 名が WG メンバーとして、分野毎の用語の再確認やこの 5 年間に新たに登場した重要用語を書き加えた。さらに、書籍版著者全員に対し著作権譲渡の了解を得ることが出来た。

インターネット版の特質として、図版や動画の利用が挙げられる。また、子どもゆめ基金の趣旨として初等中等教育での利用も含める必要があり、日本天文学会天文教育委員全員、天文教材委員会の有志 3 名及び、天文教育普及研究会の天文用語検討・活用 WG が、用語や図版の整理・確認作業を行なった。本作業には総勢 25 名が協力している。

インターネット版日本天文学会「天文学辞典」 <http://astro-dic.jp>